

2026 年度 秋期実施

課程：前期

専攻：メディア学

No. 1

大学院外国人留学生入学試験問題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。☒ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目

英 語

受験番号

氏名

※

[I] 以下の英文を読み、後の設問に答えなさい。

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

(出典 ; Schmidt, H. C. (2023). A Brief History of Journalism in The United States. In H. C. Schmidt (Ed.), *Issues in Contemporary American Journalism* (pp. 3–14). Routledge.)

<設問>

1. 本文中の下線部 ①**balked at**, ②**replete with**, ③**hawk** に最も意味が近いものを、それぞれ選択肢 A～Cの中から一つ選び、番号で答えなさい。

①**balked at**

- A) hesitated over
- B) celebrated
- C) invested in

②**replete with**

- A) lacking in
- B) full of
- C) related to

③**hawk**

- A) read
- B) censor
- C) sell

2. 下線部④の英文を、文脈に沿って自然な日本語に翻訳しなさい。

3. 1830 年代に「ペニー・プレス」が台頭することが可能になった社会的・技術的背景について、本文で述べられている 4 つの要因を日本語で簡潔に説明しなさい。

4. Benjamin Day's *The Sun* と James Gordon Bennett's *The New York Herald* は、それぞれどのような内容や戦略で成功を収めたか。両者の特徴を、本文に基づいて英語で説明しなさい。

5. 本文で説明されている The Penny Press のビジネスモデルは、現代のインターネット上のニュースメディアと多くの共通点を持っていると考えられる。本文の内容を踏まえ、両者の共通点を一つ挙げ、それが現代のメディアにどのような影響を与えているか、あなたの考えを日本語で 150 字程度で述べなさい。

<解答上の注意>

- 1) 解答はすべて、解答用紙の所定の欄に記入すること。
- 2) 設問ごとに、解答に使用する言語（日本語または英語）が指定されているので注意すること。

2026 年度 秋期実施

課程：前期

専攻：メディア学

No. 3

大学院外国人留学生入学試験問題

- (注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。
☒ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目 英 語	受験番号
氏名	

【Ⅱ】 次の英文を読み、以下の問いに答えなさい。

- (1) この文章を 400 字程度の日本語で要約して下さい。
(2) この文章に適切だと思われるタイトルを英語でつけて下さい。

※

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

出典 Nicholas Carah and Eric Louw. (2015). *Media & Society: production, content and participation*. P6.

2026 年度 秋期実施

課程：前期

専攻：メディア学

No. 1

大学院外国人留学生入学試験問題

(注) □ 問題用紙に直接解答すること。

☐ 別紙の解答用紙 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

【I】日本におけるマスメディアの発達の歴史を、このページを超えない範囲で説明せよ。
ただし、任意に3つ以上の小見出しをつけること。

2026 年度 秋期実施

課程：前期

専攻：メディア学

No. 2

大学院外国人留学生入学試験問題

(注) ☒ 問題用紙に直接解答すること。☐ 別紙の解答用紙 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

[Ⅱ] 紙の新聞、雑誌はオンラインのメディアが発達するとともに、読者が減少傾向にある。

※

こうしたメディア環境の変化をうけて、紙媒体とオンラインの情報の相違はどこにあるのか、将来的に紙媒体によるメディアは社会的に不要になるのか、または紙媒体ならではの存在意義があるのかについて、メディア文化論の観点から具体的事例をあげて論じなさい。事例は日本のものでも日本以外の国や地域のものでもよい。解答はこの解答用紙表面 1 枚以内におさめること。裏面は使わないこと。欄外に記述しないこと。